

## 分野別分科会

分野名：薬理学

テーマ：薬理学実習と教育に関する各大学の現状について

講師：

1. アンケート調査に基づく歯学部における薬理学実習の現状  
戸苅彰史（愛知学院大学）
2. ミニシンポジウム：薬理学実習における動物実験代替え法の導入
  - (1) 東京医科歯科大学薬理学実習におけるコンピュータシミュレーションの取り組み  
青木和広、田村幸彦、高橋真理子、木下淳博（東京医科歯科大学）
  - (2) 動物実験とシミュレーションソフト実験の併用による効率的学習法  
天野 均（大阪歯科大学）
  - (3) ビデオ教材を用いた模擬動物実験と討論会の組合せによる理解度上昇の試み  
山崎 純（福岡歯科大学）

座長：大浦 清（大阪歯科大学）、戸苅彰史（愛知学院大学）

開催内容

薬理学分野では、“薬理学実習と教育に関する各大学の現状について”様々な意見交換をしたいと考えています。今回は「アンケート調査に基づく歯学部における薬理学実習の現状」において、昨年実施した全国29歯科大学・歯学部よりのアンケート結果に基づき、実習項目、実習費用、実習教育に携わる教員数など、具体的な実習教育に関する様々な情報を共有したいと考えます。

また、「薬理学実習における動物実験代替え法の導入」を大学として既に取り入れている3名の先生方に、その現状と問題点についてミニシンポジウム形式で発表いただきます。この分科会が、今後の各大学での薬理学実習の取り組み方を考える上でのヒントになれば幸いです。奮ってのご参加をお願い致します。